



■キララ賞受賞で、黒岩神奈川県知事を表敬訪問■



キララ賞受賞者 Beijo Me Liga の皆さんとともに、黒岩知事と記念写真

2015年度キララ賞(生活クラブ生協・福祉クラブ生協かながわ若者生き生き大賞)を受賞させていただき、3月22日、神奈川県黒岩祐治知事に表敬訪問に伺いました。

原発ゼロ市民共同かわさき発電所の活動をご紹介しますと、「福島原発事故直後、脱原発を訴えて県知事になった。脱原発は私の一丁目一番地。」と、ご自身のポリシーを述べられ、私たちの活動に共感して頂きました。神奈川県は、原発への依存度低下を目的とする「再生可能エネルギーの導入

等の促進に関する条例」を制定し、再生可能エネルギー普及に向けた「かながわスマートエネルギー計画」を積極的に進めています。この機会に、神奈川県とも連携をすすめ、地域から市民の力で、神奈川県の政策を後押しできるよう、共同していければと思います。

理事長 川岸卓哉

■「おひさまフェス×星空上映会 in かわさき 2016」実行委員会報告■ ～5年後、10年後の未来へ向けて～

でん太通信をご覧のみなさま、はじめまして。「おひさまフェス×星空上映会 in かわさき 2016」事務局の中嶋航と申します。

2016年3月19日、今年最初のおひさまフェス×星空上映会 in かわさき実行委員会会議を行いました。かわさき発電所のメンバーを中心に集まったおひさまフェス事務局では、初めての試みながらも大成功をおさ



2015年9月26日(土)に開催した「おひさまフェス×星空上映会」は、2000人の来場者で賑わいました。



めた昨年の反省点を数回にわたって振り返り、新たな実行委員会を呼びかけるために準備をしてきました。開催日は半年先ですが、今年も開催に向けて大きな一歩を踏み出しています。実行委員会会議の様子を少しですが、お伝えしたいと思います。

●開催日は9月24日、土曜日に決定！ 昨年同様晴れることを祈ります。

●タイトルロゴを新しくしました！



2年目を始めるにあたって、おひさまフェスの旗印であるタイトルロゴを新たなものに変更です！

より明確な趣旨を表現するべく、**renewable energy**（再生可能エネルギー）の文字、太陽とソーラーパネルと川崎、そして映写機を組み合わせました。

タイトルロゴを変えた理由は、昨年も多くの時間を使って議論してきたことがきっかけでもあります。昼間のお祭りと映画上映会。

「お祭りだからなんでもアリ」になってしまうと、何を狙っているのかぼやけてしてしまう危険がありました。

今回のリニューアルで、再生可能エネルギーへの関心を高める、「市民がつくった電気でお祭り」という点を訴えることができるタイトルロゴになったと思います。

●「5年後、10年後の未来へ向けて」

また、会議では今年のおひさまフェスをどんな内容にしていくのか、具体的なイメージへ練り上げていくためにスローガンについて話し合いました。その中で出てきた一つの大きなキーワードは、「5年後、10年後の未来へ向けて」。今年、意識して取り組んでいきたいことは5年後、10年後、さらに先の未来につなげていくこと。

東日本大震災から5年目を迎える今年だからこそ、かわさき発電所やおひさまフェスのこれまでの取り組みを未来に向けて、新たな方向へ伸ばしていく芽となるように力を注いでいきたいと思います。

まだまだ伝えたいことはたくさんありますが、この他はフェイスブックやホームページで紹介していきたいと思います。ぜひ一緒につくる 実行委員会へご参加ください！

<http://ohisamahoshizora.strikingly.com/> おひさまフェス実行委員会事務局長 中嶋 ^{わたる}航

「おひさまフェス×星空上映会 in かわさき 2016」 9/24（土）開催。

実行委員会会議は 5/19（木）、7/21（木）、9/8（木）の 18：30 から開催します。



■「平和をきずく市民のつどい」に参加して 止めよう戦争！ 守ろう平和！■

かわさき発電所
も出展します！

1982年6月に川崎市は私達の要請に応え、「核兵器廃絶平和都市宣言」を発しました。「平和のつどい」は、「宣言」の柱である非核三原則遵守や核兵器廃絶などの実現と平和な川崎の街づくりを目指して始められました。今年は34周年になります。

今年のメインは、伊藤塾塾長で弁護士の伊藤真さんに、安保法制のもと海外で戦争する事がどんなに危険であるか、立憲主義が破壊されるとどの様に民主主義や自由が無くなり、私達がどの様に戦争に組み込まれていくかをお話ししてもらいます。

舞台の呼びものには、学童のパフォーマンスやブラスバンド演奏などがあり、市内の各団体からのアピールもあります。展示も広島・長崎パネルだけでなく、市内の戦争の記録や登戸研などの遺跡の展示、日本軍「慰安婦」の展示、かわさき発電所も出展します。また、平和館周辺の出店テントでは美味しいものが沢山準備されます。1日ゆっくり有意義に楽しめますので、是非おいで下さい。

●日時：2016年6月5日（日）10：00～15：30

●場所：川崎市平和館

平和のつどい実行委員会事務局、当NPO法人理事 田辺 勝義

ご存知ですか！
あなたの町の平和のお祭り！
川崎市核兵器廃絶平和都市宣言34周年記念
平和をきずく市民のつどい

今年もやります
「平和の集い」！

【日時】2016年
6月5日（日）
午前10時から3時半
【会場】川崎市平和館
(川崎市中区平和公園内)
入場無料

【主催】川崎市核兵器廃絶平和都市宣言34周年記念
「平和をきずく市民のつどい」実行委員会
事務局 丸044-766-0550 (田辺)
【後援予定】川崎市 朝日新聞川崎支局、神奈川新聞社
東京新聞川崎支局、毎日新聞社



■ミニ講座■ 電力小売り全面自由化で、私たちができること

政策検討チーム 加藤 伸子

女の子「携帯電話の機種変はデザインや使い勝手に選ぶけど、電気は見えないし、どうやって選ぶの？」
でん太「いままで一般家庭の電力は、東京電力のような大手電力会社が独占していたけど、電力会社を自由に選べるようになったら、僕は再生可能エネルギー中心の電力会社から買うつもりだよ」
女の子「どうして？ 電気をたくさん使う人ほどお得になるとか良さそうじゃない？」
でん太「それは節電する人にとって不利益になるよ。安さが強調されているけど途中解約できないものもあるから注意しよう。あのね、ヨーロッパでは、地球環境に大きな負担がかかる大規模の原子力発電所や火力発電所を減らして、風力発電のような自然エネルギーが主流になってきているんだ。それに比べて日本は再生可能エネルギーの割合は6%！ 先進国では最低なんだ。東京電力福島原発事故の惨状が今も続いているというのに、政府は原発と石炭火力を主流とする目標を掲げているんだから、恥ずかしいよ～！ でもね、消費者が どの電力を選ぶか 次第で、再生可能エネルギーへと大転換できるチャンスでもあるのさ」
女の子「そういうことなら、急いで再生可能エネルギー中心の電力会社に変えよう！」
でん太「慌てないで。始まったばかりで不透明な所もあるし、市民電力が出揃う秋ごろまで様子を見ようね」



■自己紹介コーナー■ No.19

今月号は、みんなを癒す素敵な笑顔とぶれない自分軸をお持ちの鳥海幸恵さんの自己紹介です。



1. 私自身について

鳥海幸恵と申します。仕事は市立病院の看護師です。看護学の勉強を深めたいと思い、現在は大学院に通っています。最近が多摩川沿いや川崎・横浜・都内ベイエリアへのポタリング（自転車ミニ旅）で気晴らしをしています。

2. “かわでん” との出会い

私は以前から、「原発をどうするかは〈国民投票〉で決めよう」と呼びかける市民グループに参加しています (<http://kokumintohyo.com/>)。福島で起きていることをよく知り吟味し、それでも覚悟を決めて原発を使い続けるのか。イタリアやドイツが決意したように、いっそ原発を手放す未来を目指すのか——。「大事なこと」は選挙で選んだ代表とはいえ議会に任せるのではなく、市民が学び、考え、話し合っ〈決める〉機会があることが必要だ

と思っています。自分たち自身が決める機会を得ると、人々は多くの場合「わりと真っ当な」選択をすることが、海外での国民投票・国内外の住民投票の顛末から見てとれるからです。

そのように考えてきた私にとって、自分たちで電気をつくっちゃおう、というかわでんの皆さんの意気込みは頼もしく、魅力的なものでした。個性的でアイデアとエネルギーにあふれ、「こういうのやろうよ」という着想をどんどん実現していくメンバーの皆さんに圧倒されています。

3. “かわでん” での活動

政策検討チームに参加し、再生可能エネルギーの地域づくりをめざす条例案づくりをしてきました。なかなか時間がとれずカメさん歩行ですが、先行条例をもつ自治体の住民グループや行政の方々との連携、川崎市行政の方々との情報交換や議員さんへの提案など、発信のステージへ進めていきたいと思っています。

政策検討チーム 鳥海 幸恵



←でん太君のお友だち
「女の子」の名まえを募集します♪

【編集後記】

4月14日(木) 21時26分ごろ熊本県で震度7の地震が発生し、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。この地震は活断層のずれによるもので、M6.4 はどこにでも起こり得る地震と言え、中央構造線の一部は薩摩川内の近くまで延びているそうです。昨夏、当NPO法人から、基準地震動を620ガルと想定している、規制基準が科学的ではない等をあげ「川内原発の再稼働に反対する緊急声明」を出しました。九州電力川内原発は稼働を即刻中止すべきです！ (加藤伸子)

■NPO 法人 原発ゼロ市民共同かわさき発電所■

ホームページ

<http://genpatuzero-hatuden.jimdo.com/>

フェイスブック

<https://www.facebook.com/genpatuzero.hatuden>

連絡先 TEL 090-7948-6189 (川岸)

